

令和4年7月11日

各 位

茨城県信用組合

## 「その手で合図！止まってくれてありがとう大作戦」 の実施について

茨城県信用組合（理事長 渡邊 武）は、このたび、本年5月23日付で締結した茨城県警察と茨城県内5金融機関による「地域の安全・安心」に関する包括連携協定に基づき、茨城県警察と合同で「その手で合図！止まってくれてありがとう大作戦」（以下、本取り組み）を下記のとおり実施しましたのでお知らせいたします。

本取り組みは、歩行者の皆さまには、横断歩道を横断する時に運転者へ合図を送り、停車してくれたことへの感謝の意思表示を行うこと、運転者の皆さまには、横断歩道を横断する歩行者がいる時は確実に一時停止して歩行者の保護意識の向上に努めることを目的として実施しています。

今般、本取り組みに、営業活動において運転する機会が多い金融機関の職員自らが参加し、歩行者保護の重要性について学び、実践することを通して安全運転への意識を高め、地域の皆さまの安全・安心な暮らしの実現につなげてまいります。

### 記

#### 1. スケジュール

日 程	金融機関名	実施場所	講 師
7月1日	結城信用金庫	本店付近道路（結城市結城 557）	茨城県警察本部 交通部 交通総務課
7月6日	筑波銀行	本店付近道路（つくば市竹園 1-7）	
7月7日	水戸信用金庫	本店付近道路（水戸市城南 2-2-21）	
7月8日	茨城県信用組合 常陽銀行	当組合本店付近道路（水戸市大町 2-3-12） ※2 社合同実施	

#### 2. 実施内容

- (1) 横断歩道での横断時、運転者への「合図」と停車に対する「感謝（会釈）」を実践
- (2) 運転時は歩行者優先を再確認（道交法上信号機の無い横断歩道では停止が原則）
- (3) 夜間歩行時における反射材着用の効果を確認

【当日の様子】



以上

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

11 住み続けられる  
まちづくりを



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう

